

平成30年度

学 生 募 集 要 項

—美術工芸学部—

[一 般 入 試]
[私費外国人留学生入試]

- 障がい有する等の入学志願者との事前相談の申し出期限
平成30年1月18日（木）午後5時まで
- 出願期間（前期日程試験・後期日程試験共通）
平成30年1月22日（月）～1月31日（水）
※1月31日（水）郵送発信局消印有効
※前期日程・後期日程の両方に出願する場合は、それぞれ出願書類を作成し個別に出願すること。
- 試験日程
（前期日程試験）
○絵 画 専 攻：平成30年2月25日（日）～2月27日（火）
○彫 刻 専 攻：平成30年2月25日（日）～2月27日（火）
○芸 術 学 専 攻：平成30年2月25日（日）
○デ ザ イ ン 専 攻：平成30年2月25日（日）～2月27日（火）
○工 芸 専 攻：平成30年2月25日（日）、26日（月）
（後期日程試験）
○絵 画 専 攻：平成30年3月12日（月）～3月14日（水）
○彫 刻 専 攻：平成30年3月12日（月）～3月14日（水）
- 集合時刻・場所
第 1 日 目：
※絵画専攻受験者は午前8時45分までに首里当蔵キャンパス美術棟1階に集合
※芸術学専攻受験者は午前8時45分までに首里当蔵キャンパス管理棟入口前に集合
※彫刻、デザイン、工芸専攻受験者は午前8時45分までに首里崎山キャンパスデザイン/中央棟1階エントランスホールに集合
第2日目以降：午前8時45分までに各専攻から指定された場所に集合
- 合格者の発表
（前期日程試験）
平成30年3月5日（月）午前10時 ※学内掲示・本学ホームページ掲載
（後期日程試験）
平成30年3月20日（火）午前10時 ※学内掲示・本学ホームページ掲載
- 入学手続期間
（前期日程試験）
平成30年3月8日（木）～3月14日（水）
※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで
郵送の場合は3月14日（水）午後5時までに必着
（後期日程試験）
平成30年3月22日（木）～3月27日（火）
※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで
郵送の場合は3月27日（火）午後5時までに必着

平成29年8月



沖縄県立芸術大学

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
電話 (098) 882-5080
<http://www.okigei.ac.jp>

平成30年度 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部学生募集要項

目 次

第1	アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、 ディプロマ・ポリシー	1
第2	募集人員	3
第3	一般入試	
1	出願資格	3
2	選抜方法等	4
3	個別学力検査等の試験科目と日程	6
4	出願手続	8
5	受験票	9
6	受験上の注意	10
7	合格者の発表	10
8	入学手続	11
9	入試成績開示	11
10	入試に関するお知らせ	12
第4	推薦入試	12
第5	私費外国人留学生入試	
1	出願資格	13
2	選抜方法等	13
3	個別学力検査等の試験科目と日程	13
4	出願手続	13
5	受験票	15
6	受験上の注意	15
7	合格者の発表	16
8	入学手続	16
9	その他	16
◎	学生生活	17
◎	一般入試入学願書、写真票・受験票の記入例	19
※	出願用書類（綴込用紙）	
○	一般入試入学願書（前期日程試験）【薄黄色紙（薄赤色字）】	
○	一般入試入学願書（後期日程試験）【薄黄色紙（薄赤色字）】	
○	一般入試（前期日程試験）写真票・受験票【薄黄色紙】	
○	一般入試（後期日程試験）写真票・受験票【薄水色紙】	
○	私費外国人留学生入試入学願書、写真票・受験票【薄茶色紙】	
○	領収書・領収書原符（一般（前期日程試験）・私費外国人留学生入試共通）【薄黄色紙】	
○	領収書・領収書原符（一般（後期日程試験））【薄水色紙】	
○	受験票送付用封筒（一般（前期日程試験）・私費外国人留学生入試共通）【薄茶色封筒】	
○	受験票送付用封筒（一般（後期日程試験））【薄水色封筒】	
○	出願書類提出用封筒（一般（前期日程試験）・私費外国人留学生入試共通）【薄茶色封筒】	
○	出願書類提出用封筒（一般（後期日程試験））【薄水色封筒】	

平成30年度 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部学生募集要項

第1 アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー

沖縄県立芸術大学アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー

■アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 教育の理念

沖縄県立芸術大学の建学の基本的な精神は、沖縄文化が造りあげてきた個性の美と人類普遍の美を追究することにあります。これに基づき、伝統芸術の継承と発展にとどまらず、新たな芸術創造の可能性を広げ、幅広く芸術分野で活躍できる人材を育成していきます。さらに、学生の専門的力量を高め、豊かな人間性と社会性を身につける教育を目指します。

2 本学の求める人材

本学の教育の理念をよく理解し、学修に必要な基礎的知識や表現技術と将来性のある豊かな芸術的感性を備えるとともに、さまざまな芸術文化に深く興味を持ち、現代社会に向けて新しい芸術創造の営みを発信していく意欲に満ちた人を求めます。

3 入学者選抜の実施

2に掲げる多様な可能性を持つ志願者を幅広く受け入れるため、本学では、一般入試、推薦入試及び社会人入試を実施しています。

一般入試における入学志願者の能力等の評価及び入学者選抜の方法として、大学入試センター試験では、国語及び外国語を中心に受験科目を課し、個別学力検査等では、各学部の教育方針やアドミッション・ポリシーに基づき、実技、小論文、口述試験、面接を実施しています。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

沖縄県立芸術大学のカリキュラムは、ディプロマ・ポリシーに掲げる学修成果を獲得できるよう、4年間を通して全学教育科目を選択履修し、全学年にわたり専門分野の実技や理論を基礎から高度な内容まで、段階的に履修することを基本に授業科目を編成します。

その上で、さまざまな技術や学問を幅広く主体的に学べるよう配慮し、学生の多様な個性を尊重しつつ、自ら感性を磨き、社会との関係を考え発信していく能力を高める教育を行います。

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定、学位授与の方針）

沖縄県立芸術大学では、大学及び各学部の教育理念に沿った専門教育と教養教育において成果をあげ、最終学年における卒業作品又は卒業論文の提出あるいは卒業演奏を経て、所定の卒業単位を取得した学生に対し、学士（芸術）の学位を授与します。

その際、学生が獲得しておくべき学修成果は以下のとおりです。

- 1 美術工芸又は音楽の分野における基本的な知識を体系的に理解し、その知識体系の意味と自己の存在を歴史や文化、社会と関連付けて理解している。
- 2 知的活動や職業生活、社会生活においても必要となるコミュニケーション能力、論理的思考力、問題解決力などの汎用的基礎能力を身につけている。
- 3 卒業後も社会的責任を認識し、生涯を通じて自律的に学び続ける能力を身につけている。
- 4 1から3までの知識や能力等を総合的に活用し、創造的な思考力をもって自らの課題を探究し、解決する能力を身につけている。

美術工芸学部アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー

沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、沖縄の伝統に根差した美術工芸はもちろん、造形芸術に新たな地平を切り拓き、自ら社会的役割を見出せる作家や研究者などの専門家の養成をめざします。

高い技術や専門知識、総合的かつ国際的な視野を身につけ、次代を担う個性的で優れた人材を育成します。

■アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【教育の理念】

大学の基本理念に基づき、沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、沖縄の伝統に根差した美術工芸はもとより造形芸術に新たな地平を切り拓き、自ら社会的役割を担える作家、研究者、教育者などの専門家を育成するため、専門的素養と総合的知識、国際的視野を身につける教育を行います。

【求める人材】

- 1 本学及び学部の教育の理念をよく理解し、大学での学修に必要な基礎的な学力、知識、能力を備えている人
- 2 美術・デザイン・工芸の分野の制作や学習に主体性を持って積極的に取り組むことができる人
- 3 美術・デザイン・工芸の分野において作家、研究者、教育者などの専門家になる意欲のある人
- 4 広い視野を持ち、コミュニケーションを大切に考え、社会との関わりを意識している人
- 5 沖縄固有の芸術文化や自然等に関心があり、沖縄で学ぶことに意義を見出せる人

【入学者選抜試験の実施】

- 1 一般入試では、大学入試センター試験において国語及び外国語を中心に受験科目を課すとともに、個別学力検査等において実技試験、小論文、面接を実施しています。なお、絵画及び彫刻専攻は前期及び後期入試を実施しています。
- 2 推薦入試では、絵画・デザイン・工芸各専攻は課題作品、小論文の提出と面接を、芸術学専攻は小論文の提出と面接を実施しています。

いずれの入試においても、学部及び専攻のアドミッション・ポリシーに基づき実施し、総合点の上位から合格者の選抜を行います。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる学修成果を獲得できるよう、大学カリキュラム・ポリシーを基本に、以下のとおりカリキュラムを編成し、実施します。

- 1 専門分野の実技と理論において、必須科目を中心とした体系的な授業科目の編成
- 2 専門教育の4年間にわたる段階的履修
- 3 自らの学修計画に基づき主体的に履修できる選択科目の編成
- 4 大学の学修活動全体を通じて汎用的基礎能力を育成する教育の実施
- 5 現代社会における美術・デザイン・工芸の役割を認識し、地域との連携を図り、社会との関係を学ぶ教育の実施

学修成果の評価は、評価の観点を示した上で授業科目の学習目標の達成度を基準に、作品・論文・レポート・筆記試験等により行います。

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、大学ディプロマ・ポリシーを基本に、加えて以下に掲げる学修成果を獲得し、最終学年における卒業作品又は卒業論文の提出を経て、所定の卒業単位を取得した学生に対し、学士（芸術）の学位を授与します。

- 1 美術・デザイン・工芸の分野における基本的な知識を体系的に理解している。
- 2 自己の創造的活動を歴史、文化、社会、自然等と関連付けて考察できる。
- 3 専攻分野の専門的な技能と研究能力を身につけている。
- 4 卒業後も主体的に創作、研究を継続し、それらを社会に発信する意欲と能力を備えている。

第2 募集人員

学科・専攻別募集人員は、次のとおりである。

学 科	専 攻	入 学 定 員	募 集 人 員			
			一般入試		推 薦 入 試	私費外国 人留学生 入 試
			前期	後期		
美 術 学 科	絵 画 専 攻	10	4	4	2	若干名
	彫 刻 専 攻	5	3	2	0	若干名
	芸 術 学 専 攻	6	4	0	2	若干名
デザイン工芸学科	デザイン専攻	20	16	0	4	若干名
	工 芸 専 攻	24	18	0	6	若干名
計		65	45	6	14	若干名

注1：推薦入試の入学手続き完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分を前期日程の募集人員に加える。

注2：私費外国人留学生入試の募集人員は、一般入試の前期日程の募集人員に含む。

注3：工芸専攻では2年次前期終了時に漆芸分野、染分野、織分野、陶芸分野の選別（選択制）を行い決定します。

第3 一般入試

1 出願資格

次の各号の一に該当し、かつ、本学美術工芸学部が指定する平成30年度大学入試センター試験の教科・科目（5ページの別表参照）を受験した者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び平成30年3月修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者並びにこれに準ずる者で学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号。以下「法施行規則」という。）第150条第1号の規定により文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が法施行規則第150条第2号の規定により高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の法施行規則第150条第3号の規定により文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が同号の規定により指定するものを文部科学大臣が同号の規定により定める日以後に修了した者
- (6) 法施行規則第150条第4号の規定により文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成30年3月31日までに合格見込みの者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（事前に資格認定審査を行うので、平成29年8月25日（金）までに本学教務学生課に申し出ること。）

※注意事項

受験者は、前期日程試験、後期日程試験の両方に出願することができます。ただし、出願に必要な書類、入学考査料などは、各試験毎に必要なになります。それぞれに出願してください。

2 選抜方法等

(1) 選抜方法

美術工芸学部的一般入試は、分離・分割方式の前・後期日程により行う。2段階選抜、帰国子女等の特別選抜、定員一部保留第2次募集並びに欠員募集第2次募集は行わない。

(2) 合否判定基準

大学入試センター試験の得点と本学が実施する個別学力検査等の得点を合計して総合得点とし、専攻・コース内の総合得点の上位から順に合格者とする。また、調査書も参考にする。

(3) 大学入試センター試験

受験を要する教科・科目及び配点等は、5ページの別表による。なお、各専攻の指定する数以上の教科・科目を受験している者については、特に個別に指定された教科・科目を除いて、得点の高い教科・科目を評価の対象とする。ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」の2科目受験者については、第1解答科目の得点を評価の対象にする。

平成30年度 沖縄県立芸術大学 入学者選抜試験の実施教科・配点等について

学部・学科等及び入学志願者等 〔平成29年度志願倍率〕			大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										その他の選抜方法等	
			教科	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計			
美術工芸学部 (2.8)	美術学科 21人 前期11 後期6 その他4	絵画専攻 前期4 後期4 その他2	前期 2/25～ 2/27	国を必ず受験 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 物, 化, 生, 地学, 物基, 化基, 生基, 地学基(注1)	前期 実技検査 (素描) (着彩) 小論文 後期 実技検査 (着彩) 小論文 面接		センター試験	100	* 100	* 100	* 100	* 100					300	推薦外国人 追加合格	
			後期 3/12～ 3/14				個別学力検査等								100	600			700
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100	600		1000				
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100		700					
		彫刻専攻 前期3 後期2	前期 2/25～ 2/27	英, 独, 仏, 中, 韓から1を必ず受験 (英語はリスニングテストを含む。) 〔3教科3科目(ただし、「理科」の基礎を付した科目 を選択する場合は4科目)〕	実技検査 (素描) (塑造) 面接		センター試験	100	* 100	* 100	* 100	* 100					300	外国人 追加合格	
			後期 3/12～ 3/14				個別学力検査等							700		700			
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100	700		1000				
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	200							
		芸術学専攻 前期4 その他2	前期 2/25	その他	実技検査 (素描) 小論文		センター試験	200	* 200	* 200	* 200	* 200					600	推薦外国人 追加合格	
							個別学力検査等							*200	*200		200		
			計				200	* 200	* 200	* 200	* 200	200	*200	*200		800			
			計				200	* 200	* 200	* 200	* 200	200							
	デザイン工芸学科 44人 前期34 その他10	デザイン専攻 前期16 その他4	前期 2/25～ 2/27	その他	実技検査 (素描) (色彩構成) (立体構成) 面接		センター試験	100	* 100	* 100	* 100	* 100					300	推薦外国人 追加合格	
							個別学力検査等							700		700			
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100	700		1000				
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100		700					
		工業専攻 前期18 その他6	前期 2/25、 2/26	その他	実技検査 (素描) (色彩構成)		センター試験	100	* 100	* 100	* 100	* 100					300	推薦外国人 追加合格	
							個別学力検査等							700		700			
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100	700		1000				
			計				100	* 100	* 100	* 100	* 100	100		700					

注1 「理科」の基礎を付した科目を選択する場合には、必ず「理科」の基礎を付した科目から2科目を選択しなければならない。なお、その際の選択科目の総数は、「理科」の基礎を付した科目を選択しない場合に比べて、1科目増えることに注意すること。

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (1) 各専攻の指定する数以上の教科・科目を受験している者については、特に個別に指定された教科・科目を除いて、得点の高い教科・科目を評価の対象にする。ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」の2科目受験者については、第1解答科目の得点を評価の対象にする。また本学では、大学入試センター試験の過年度成績は利用しない。
- (2) 英語については、筆記試験とリスニングテストの合計得点を各専攻の外国語の配点に換算して利用する。
- (3) 理科の基礎を付した科目については、選択した2科目の合計得点を各専攻の理科の配点に換算して利用する。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 配点に * 印を付してある教科・個別学力検査等は選択教科・個別学力検査等を表す。
- (2) 面接については、総合判定の資料とする。

3 個別学力検査等の試験科目と日程

一般入試（前期日程、後期日程）の個別学力検査等に係る試験科目と試験日程は、次のとおりである。

（1）試験科目

学科・専攻名			実 技 検 査					小論文	面 接
			素 描	着 彩	色彩構成	立体構成	塑 造		
美術学科	絵画専攻	前期	◎	◎				◎	
		後期		◎				◎	◎
	彫刻専攻	前期	◎				◎		◎
		後期	◎				◎		◎
	芸術学専攻		○					○	
デザイン	デザイン専攻		◎		◎	◎			◎
工芸学科	工 芸 専 攻		◎		◎				

注1：◎印は、受験者が必ず受験しなければならない科目を示す。○印は選択科目を示す。

注2：絵画専攻の実技試験は、油画と日本画に分かれており、受験者はそのいずれかを選択する。

注3：芸術学専攻は、実技（素描）と小論文のいずれかを出願時に選択する。

注4：デザイン専攻の実技検査（素描）は、想定描写を含む。

（2）試験日程等

◆前期日程◆

▼絵画専攻

試験日	2月25日（日）	2月26日（月）	2月27日（火）
試験科目	実技試験 素描	実技試験 着彩	実技試験 着彩
試験時間	9:30～16:30	9:30～16:30	9:30～12:30 小論文14:00～15:00
受験者が持参すべき用具等	○油画選択者：木炭、鉛筆、消具（パンや練りゴム）、下敷用木炭紙（白紙） ○日本画選択者：鉛筆、消具	○油画選択者：鉛筆、消具、水彩用具又は油彩用具一式（パレットを含む） ○日本画選択者：鉛筆、消具、水彩用具一式（筆洗を含む）	
受験上の注意	○絵画専攻の実技試験は油画と日本画に分かれており、受験者はそのいずれかを選択すること。 ○絵画専攻油画の実技試験（着彩）では、キャンバス（油彩・アクリル兼用）または、水彩用紙（パネルに水張り）を準備している。受験者はそのいずれかを選択すること。 ○素描試験の際、ベンジン、アルコールなど揮発性の高い液体の使用を禁止する。 ○カッターナイフ等の刃物類は航空機内に手荷物で持ち込めない。また、木炭や油絵具は航空法に基づき輸送に制限がある。各自で道具類の輸送手段を確認すること。 ○フィキサチーフ、画用液（ペインティングオイル、テレピン、シッカチーフのみ）、筆洗油は本学で準備する。		
試験場	首里当蔵キャンパス美術棟		

▼彫刻専攻

試験日	2月25日（日）	2月26日（月）	2月27日（火）
試験科目	実技試験 素描（石膏像）	実技試験 素描	実技試験 塑造
試験時間	9:30～17:00	9:00～12:00 実技試験 塑造 13:00～17:00	9:00～11:00 面接 13:00～15:00
受験者が持参すべき用具等	○木炭、消具（パンや練りゴム）、下敷用紙（未使用木炭紙）	○鉛筆、消具 ○塑造用具は本学で用意する。	○1年以内に描いた素描5枚（紙の種類、大小を問わない。） ○その他作品資料等があれば持参する。
受験上の注意	○カッターナイフ等の刃物類は航空機内に手荷物で持ち込めない。		
試験場	首里崎山キャンパス彫刻棟		

▼芸術学専攻

試験日	2月25日（日）	
試験科目 試験時間	実技試験 素描 9:30～12:30	小論文 9:30～11:30
受験者が持参すべき用具等	○鉛筆、消しゴム	○筆記用具
受験上の注意	○素描、小論文のいずれかを出願時に選択。	
試験場	首里当蔵キャンパス一般教育棟	

▼デザイン専攻

試験日	2月25日（日）	2月26日（月）	2月27日（火）
試験科目 試験時間	実技試験 素描 9:30～16:30	実技試験 色彩構成 9:30～12:00 立体構成 13:00～16:30	面接 9:30～17:00
受験者が持参すべき用具等	○鉛筆、消しゴム	○鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、筆、筆洗、パレット（絵具皿）、コンパス ○色彩構成で使用する絵具は本学で準備する。	○面接内容は実技試験で制作した作品についての質問を含む。
受験上の注意	○カッターナイフ等の刃物類は航空機内に手荷物で持ち込めない。		
試験場	首里崎山キャンパスデザイン/中央棟		

▼工芸専攻

試験日	2月25日（日）	2月26日（月）
試験科目 試験時間	実技試験 素描 9:30～16:30	実技試験 色彩構成 9:30～16:30
受験者が持参すべき用具等	○鉛筆、消しゴム	○鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗等、パレット（絵具皿）、雑巾 ○色彩構成で使用する絵具は本学で準備する。
受験上の注意	○カッターナイフ等の刃物類は航空機内に手荷物で持ち込めない。	
試験場	首里崎山キャンパス工芸棟	

◆後期日程◆

▼絵画専攻

試験日	3月12日（月）	3月13日（火）	3月14日（水）
試験科目 試験時間	実技試験 着彩 9:30～16:30	実技試験 着彩 9:30～15:00 小論文 16:00～17:00	面接 9:30～12:30
受験者が持参すべき用具等	○油画選択者：鉛筆、消具、水彩用具又は油彩用具一式（パレットを含む） ○日本画選択者：水彩用具一式（筆洗を含む）		
受験上の注意	前期日程と同様。（前期日程欄を参照）		
試験場	首里当蔵キャンパス美術棟		

▼彫刻専攻

試験日	3月12日（月）	3月13日（火）	3月14日（水）
試験科目	実技試験 素描（石膏像）	実技試験 素描 9:00～12:00	実技試験 塑造 9:00～11:00
試験時間	9:30～17:00	実技試験 塑造 13:00～17:00	面接 13:00～15:00
受験者が持参すべき用具等	○木炭、消具（パンや練りゴム）、下敷用紙（未使用木炭紙）	○鉛筆、消具 ○ 塑造用具は本学で用意する。	○1年以内に描いた素描5枚（紙の種類、大小を問わない。） ○その他作品資料等があれば持参する。
受験上の注意	○カッターナイフ等の刃物類は航空機内に手荷物で持ち込めない。		
試験場	首里嶺山キャンパス彫刻棟		

4 出願手続

- (1) 出願期間は、前期日程試験・後期日程試験ともに平成30年1月22日（月）から1月31日（水）までとする。ただし、1月31日（水）までの郵送発信局消印があるものは有効とする。

（注意）外国から直接出願する場合は、郵送発信局消印日付に関わりなく日本時間の1月31日（水）午後5時までに到着したものを有効とする。

(2) 出願方法

次の出願書類等の所要事項を記入して①～⑦の順序に重ね、本学所定の封筒（綴り込みの教務学生課あての封筒）に入れ、郵送（書留郵便で速達）すること。なお、外国から直接出願する場合は、本学所定の封筒を発送国の状況に合わせて用いること。

出願書類等	摘 要
①入学願書 （綴込用紙）	ア 入学願書は、記入された文字をOCR（光学文字読取装置）で読みとるので、折り曲げたり、汚したりしないこと。 イ 入学願書は、必ず鉛筆又はシャープペンシル（どちらもHB）を使用し、記入例を参考に楷書で丁寧かつ正確に記入すること。
②受験票・写真票 （綴込用紙）	ア 「受験番号欄」、「出欠確認欄」は記入しないこと。 イ 写真票の成績請求票貼り付け欄内に、大学入試センターから送付されている「平成30年度センター試験成績請求票（前期日程用）」または「平成30年度センター試験成績請求票（後期日程用）」を貼り付ける。なお、成績請求票は6種類あるので、間違えないよう注意すること。 ウ 受験票、写真票には、上半身、無帽、正面、出願前3カ月以内に撮影した同一写真（縦4cm、横3cm）を貼り付けること。
③入学考査料	ア 17,000円（納入方法は郵便局が発行する普通為替証書に限る） イ 普通為替証書の指定受取人欄、払渡局欄等は一切記入しないこと。 ウ いったん納入した入学考査料はいかなる理由があっても返還しない。
④領収書・領収書原符 （綴込用紙）	「領収書・領収書原符」は納入義務者欄に志願者本人の住所・氏名を記入し、普通為替証書と一緒に提出すること。
⑤調査書	ア 文部科学省所定の様式に従い、出身高等学校長が作成し厳封したものを提出すること。 イ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者含む）は、調査書に代えて当該試験の合格成績証明書を提出すること。なお、合格証明書は不要とする。ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書も必ず提出すること。 ウ 廃校・被災等やむを得ない事情で調査書の取得ができない場合、調査書の代わりとして①卒業証明書 ②成績証明書 ③調査書を発行できない旨の文書をそろえて提出すること。ただし③は出身学校長か教育委員会、または知事が作成したものとする。
⑥受験票送付用封筒 （綴込封筒）	本学所定の「受験票在中」の封筒の表に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、速達料金362円分の切手を貼って提出すること。
⑦その他の書類	ア 入学志願者本人か配偶者、又は一親等親族が平成29年4月1日以前から県内に住所を有する者は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。 イ 外国人は、旅券の写し、又は在留カード（もしくは外国人登録証明書）の表裏両面の写しを提出すること。

「普通為替証書」見本

普通為替証書	
指定受取人 おなまえ (記入しないでください) 様	
※この為替証書をお受取人に送られる際は、必ず受取人のおなまえをご記入ください。	
見本	
発行年月日 発行店 年 月 日	記号 番号
平成 年 月 日 平成 までに上記の金額をゆうちょ銀行の支店等でお受け取りください。 上記の金額を受け取りました。	円
おとこ (〒 -) おなまえ (記入しないでください) (印)	株式会社 ゆうちょ銀行
裏面の注意事項を ご覧ください	

(3) 出 願 先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課 電話 098-882-5080 (直通)

(4) 出願上の注意

- ア 本学の前期日程または後期日程に出願する場合は、他の同日程で試験を行う国公立大学・学部には重複出願できない。
- イ 前期日程試験・後期日程試験のそれぞれに出願手続きを行うことができる。ただし出願書類は個別に出願すること。
- ウ 入学志願者は、本学が課した大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを確認してから出願すること。
- エ 他の国公立大学・学部の推薦入試合格者は、当該推薦入試を実施する大学・学部の定める推薦入学辞退手続きにより辞退した場合を除いて、本学を受験することができない。たとえ受験しても、受験者として扱われない。
- オ 本学前期日程試験に合格し平成30年3月14日（水）までに入学手続きを行った者は、他の国公立大学・学部の「公立大学中期日程（旧C日程）」試験及び本学を含む「後期日程」試験を受験していてもその合格者とならない。
- カ 出願後は、志望学科・専攻の変更を認めない。
- キ 出願書類に記入漏れ、その他不備のある場合は受理しない。
- ク 入学願書等の記載事項に虚偽の記載がある場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがある。

(5) 障がい者を有する等の入学志願者との事前相談について

障がいのある者等は、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性があるので、

平成30年1月18日（木）午後5時までに申し出ること。

また、申し出に基づき相談が必要となった場合は以下による。

- ア 相談の方法 相談申込書（健康診断書等必要書類添付）を提出するものとし、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行う。
- イ 連絡先 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課
 電話番号 (098) 882-5080

5 受 験 票

- (1) 出願書類を本学において審査し、受験資格があると認めた入学志願者には、受験票を送付する。試験当日は、その受験票と大学入試センター試験受験票を必ず持参すること。
- (2) 受験票が、平成30年2月9日（金）までに送付されていない時は、本学教務学生課に連絡のうえ、書留郵便受領証をもって申し出ること。

6 受験上の注意

- (1) 試験当日は、「本学受験票」と「大学入試センター試験受験票」の両方を必ず携帯すること。
- (2) 個別学力検査等の日程に注意すること。
- (3) 試験場は専攻ごとに異なるので注意すること。(6～8ページ参照)
- (4) 絵画専攻受験者は午前8時45分までに首里当蔵キャンパス美術棟1階に集合すること。
芸術学専攻受験者は午前8時45分までに首里当蔵キャンパス管理棟入口前に集合すること。
彫刻、デザイン、工芸専攻受験者は午前8時45分までに首里崎山キャンパスデザイン/中央棟1階エントランスホールに集合すること。
第2日目以降は試験場内の所定の場所に午前8時45分までに集合すること。なお、試験当日は、交通の状況等も考慮して、余裕を持って試験場に向かうこと。
- (5) 試験開始後30分を超えて遅刻した者は、原則として受験を許可しない。ただし、やむを得ない事情(公的事情)により遅刻した場合は、ただちに試験場係員に申し出ること。
- (6) 実技試験の作品は返還しない。また、本学の交付した用紙等は一切持ち帰ってはならない。
- (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
ア 机上には指定された用具のみを置くこと。それ以外の物は監督者の指示した場所に置くこと。
イ 試験中に身体の具合が悪くなった場合は、監督者に申し出ること。
- (8) 試験の内容に関する質問には、一切答えない。
- (9) 試験当日は、構内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止する。
- (10) 携帯電話・PHS等は、試験場に入る前に電源を切ること。
- (11) 試験が午後にわたるときは、弁当を持参すること。
- (12) 試験期間中は、受験者以外の者の構内への立ち入りを禁止する。
- (13) 忘れ物等については、1週間以内に申し出ること。
- (14) 本学では、宿泊施設等の紹介はしないので、受験者各自で確保すること。

7 合格者の発表

(1) 合格者の発表

○前期日程試験

平成30年3月5日(月)(午前10時)に首里当蔵キャンパス管理棟入口前、首里崎山キャンパスデザイン/中央棟前で受験番号を掲示及び本学ホームページ(<http://www.okigei.ac.jp>)に掲載するとともに、本人あてに合格通知書及び入学者心得(入学手続書類)を郵送する。なお、本学への直接の問い合わせには応じない。

ホームページによる合格者等案内

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| (1) 入学志願者状況案内 | 1月23日(火) 10:00～2月10日(土) 17:00 |
| (2) 合格者発表案内 | 3月5日(月) 10:00～3月8日(木) 17:00 |

○後期日程試験

平成30年3月20日(火)(午前10時)に首里当蔵キャンパス管理棟入口前、首里崎山キャンパスデザイン/中央棟前で受験番号を掲示及び本学ホームページ(<http://www.okigei.ac.jp>)に掲載するとともに、本人あてに合格通知書及び入学者心得(入学手続書類)を郵送する。なお、本学への直接の問い合わせには応じない。

ホームページによる合格者等案内

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| (1) 入学志願者状況案内 | 1月23日(火) 10:00～2月10日(土) 17:00 |
| (2) 合格者発表案内 | 3月20日(火) 10:00～3月23日(金) 17:00 |

(2) 追加合格者の発表

入学手続終了後、入学定員に欠員が生じた場合には、3月28日(水)以降に「追加合格者の決定」を行い、本人に直接連絡(電話等)するので、3月28日(水)から3月31日(土)までの間、確実に連絡できるようにしておくこと。(連絡は大学から行い、受験者からの問い合わせには応じない。)

8 入学手続

(1) 入学手続期間

○前期日程 平成30年3月8日（木）～3月14日（水）

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

入学手続書類は、平成30年3月14日（水）までに本人又は代理人が直接持参することが望ましい。
郵送する場合は「書留郵便で速達」とし、平成30年3月14日（水）午後5時までの必着とする。
（注意）消印が3月14日以前であっても3月14日午後5時を過ぎて到着したものは受け付けない。

○後期日程 平成30年3月22日（木）～3月27日（火）

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

入学手続書類は、平成30年3月27日（火）までに本人又は代理人が直接持参することが望ましい。
郵送する場合は「書留郵便で速達」とし、平成30年3月27日（火）午後5時までの必着とする。
（注意）消印が3月27日以前であっても3月27日午後5時を過ぎて到着したものは受け付けない。

(2) 提出書類

- ア 誓約書（本学指定様式）
- イ 保証書（本学指定様式）
- ウ 高等学校卒業証明書又は卒業見込証明書
- エ 大学入試センター試験受験票（入学手続後、本人に返送）
- オ 入学料領収書の写し（A4サイズでコピー）又は入学料減免申請手続に係る申出書（本学指定様式）
- カ 写真2枚（上半身無帽で正面向、縦3cm×横2.5cm）※出願時（受験票）とサイズが異なるので注意。
- キ その他（入学者心得に詳細説明）

(3) 入学料の納入

ア 入学料 県内居住者 282,000円

県内居住者以外の者 512,000円

※県内居住者：入学の日（4月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者、あるいは、入学の日（4月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者。

イ 納入期限 入学料は本学指定の納入通知書により入学手続時までに納入すること。

※入学料以外の授業料・実習経費・学外研究費については、17ページの「学生生活」を参照。

(4) 入学料の減免について

申請条件 原則として高等学校の学業成績が3.0以上の者で、かつ、次の各号の一に該当する者を対象に、全額免除又は2分の1減額の可否を審査し決定する。

- ①天災その他不慮の災害により、学費の負担に堪えられなくなった者
- ②生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護を受けている者と同一世帯内にある者
- ③前記①、②のほか、特別の事情により学費の納付が著しく困難な者

(5) 手続場所 沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス事務局教務学生課

(6) 留意事項

ア 平成30年3月14日（水）（前期日程）または3月27日（火）（後期日程）までに入学手続を完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものとして取り扱う。なお、入学を辞退する者は、入学手続期間内に入学辞退届（本学指定様式）を提出すること。

イ 平成30年3月14日（水）（前期日程）または3月27日（火）（後期日程）までに入学手続を完了した者は、これを取り消して、他の国公立大学に入学手続を取ることはできない。

ウ いったん納入した入学料や授業料は、「沖縄県立芸術大学授業料等の徴収に関する条例（昭和61年1月7日沖縄県条例第2号）第13条に基づき、いかなる理由があっても返還しない。

9 入試成績開示

沖縄県個人情報保護条例に基づき、入試成績については、口頭により受験者本人が自己の入試成績の開示を請求することができる。

- (1) 開示内容
当該年度入試の個人成績を得点又は段階評価で開示する。
- (2) 開示請求できる期間
平成30年4月16日(月)～平成30年5月15日(火) (午前9時から午後5時まで)
ただし、土・日・祝日等休業となる日は除く。
- (3) 開示請求の受付を行う場所
沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス事務局教務学生課
- (4) 開示の方法
本人部分のみ閲覧
- (5) 開示請求に必要な書類
受験票のほか、学生証、運転免許証、旅券その他官公署の発行する証明書等の一つを持参すること。
- (6) 開示請求
受験者本人が、口頭で本学教務学生課に申し出ること。
- (7) その他
電話による開示内容の問い合わせには応じない。また、県内離島あるいは県外在住者で来学が困難な者の郵送での対応は、沖縄県個人情報保護条例に基づく手続が必要となる。手続方法については、沖縄県のホームページを参照のこと。

10 入試に関するお知らせ

- (1) 工芸専攻では平成30年度(2018年度)入試より、試験科目の変更があります。

平成29年度		平成30年度	
大学入試センター試験の利用教科・科目名		大学入試センター試験の利用教科・科目名	
教科	科目名等	教科	科目名等
国	国	国	国を必ず受験
地歴・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	地歴・公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経
数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報,	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報
理	物, 化, 生, 地学, 物基, 化基, 生基, 地学基	理	物, 化, 生, 地学, 物基, 化基, 生基, 地学基
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1を必ず受験 (英語はリスニングテストを含む。)	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1を必ず受験 (英語はリスニングテストを含む。)
[2教科2科目(ただし、「理科」の基礎を付した科目を選択する場合は3科目)]		[3教科3科目(ただし、「理科」の基礎を付した科目を選択する場合は4科目)]	

第4 推薦入試

推薦入試は、別途発行している「平成30年度推薦入試学生募集要項」による。

第5 私費外国人留学生入試

1 出願資格

次の各号のすべてに該当し、かつ、入学時において18歳以上の者とする。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（国際バカロレア資格、アビトゥア資格（ドイツ連邦共和国）又はバカロレア資格（フランス共和国）を取得した者を含む。）
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成29年度（2017年度）第1回又は第2回日本留学試験における出題言語を日本語とする日本語及び総合科目を受験した者
- (4) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格（留学等）を有する者
- (5) 修学に必要な日本語の能力を有する者

（注意）日本の国籍を有しない者で、日本の高等学校における3年間の教育課程を履修し、かつ、卒業した者（平成30年3月卒業見込みの者を含む。）については、私費外国人としてではなく一般志願者と同様に扱う。

2 選抜方法等

大学入試センター試験を免除し、以下に掲げる内容を総合的に判断して合格者を決定する。

- ①平成29年度（2017年度）第1回又は第2回日本留学試験における出題言語を日本語とする日本語及び総合科目の成績
- ②一般志願者との個別学力検査等を課した成績
- ③出願書類等

3 個別学力検査等の試験科目と日程

一般入試と同様に実施する。（6～7ページ参照）ただし、大学入試センター試験は免除する。

4 出願手続

- (1) 出願期間 平成30年1月22日（月）～1月31日（水）
- (2) 願書の提出は、「書留郵便で速達」とし郵送すること。日本国内から郵送したものは、1月31日（水）までの郵送発信局消印があるものは有効とする。
（注意）外国から直接出願する場合は、郵送発信局消印日付にかかわらず日本時間の1月31日（水）午後5時までに到着したものを有効とする。
- (3) 出願方法

日本国内から出願する場合は、次の出願書類等の所要事項を記入して①～⑧の順序で重ね、本学所定の封筒（綴り込みの教務学生課あての封筒）に入れ、郵送（書留郵便で速達）すること。また、外国から直接出願する場合は、本学所定の封筒を発送国の状況に合わせて用いること。

出願書類等	摘 要
①入学願書 (綴込用紙)	ア 本学所定の用紙に所要事項を漏れなく記入すること。 イ 記入は、すべてペン又はボールペン（黒又は青）を使用し、楷書で丁寧かつ正確に記入すること。 ウ 「氏名欄」は、下の欄に入学志願者の氏名を記入し、上の欄に入学志願者の氏名をカタカナで記入すること。 エ 「在留資格欄」は、入学志願者の有する在留資格について記入すること。 オ 「最終学歴欄」は、卒業（修了）年月日、学校名、所在地を記入すること。 カ 「資格試験欄」は、国際バカロレア資格等大学入学に必要な資格を取得している者はその取得年月日、名称を記入すること。 キ 独立行政法人日本学生支援機構が実施した平成29年度（2017年度）第1回又は第2回日本留学試験の受験番号を記入すること。 ク 美術工芸学部絵画専攻の受験者は、油画又は日本画のどちらかを選択し、該当する項目を○で囲むこと。（油画の実技試験（着色）については、キャンバス又は水彩用紙のいずれかを選択すること。） ケ 美術工芸学部芸術学専攻の受験者は、素描か小論文のどちらかを選択し、該当する項目を○で囲むこと。 コ 「学歴欄」は、すべての教育機関にわたって、学校名、所在地名、修業年限、入学年月日、卒業（修了）年月日を年月順に記入すること。
②受験票・写真票 (綴込用紙)	ア 「受験番号欄」、「出欠確認欄」は記入しないこと。 イ 受験票と写真票には、上半身、無帽、正面、出願前3カ月以内に撮影した同一写真（縦4cm、横3cm）を貼り付けること。
③入学考査料	ア 17,000円（納入方法は郵便局が発行する普通為替証書に限る） イ 普通為替証書の指定受取人欄、払渡局欄等は一切記入しないこと。 ウ いったん納入した入学考査料はいかなる理由があっても返還しない。
④領収書・領収書原符 (綴込用紙)	「領収書・領収書原符」は納入義務者欄に志願者本人の住所・氏名を記入し、普通為替証書と一緒に提出すること。
⑤最終学校の卒業証明書及び成績証明書等	日本の高等学校に相当する学校を卒業した者は卒業証明書及び成績証明書を、国際バカロレア資格等を有する者は資格証明及び成績証明書を提出すること。 なお、日本の高等学校に相当する学校の卒業のうち学校教育年限の合計が12年に満たない者は、日本の文部科学大臣が指定した教育施設の修了証明書を合わせて提出すること。
⑥旅券の写し又は在留カード等の写し	外国人は、旅券の写し、又は在留カード（もしくは外国人登録証明書）の表裏両面の写しを提出すること。
⑦受験票送付用封筒 (綴込封筒)	本学所定の「受験票在中」の封筒の表に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、速達料金362円分の切手を貼って提出すること。
⑧その他の書類	入学志願者本人か配偶者、又は一親等親族が平成29年4月1日以前から県内に住所を有する者は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。 なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。

「普通為替証書」見本

普通為替証書	
指定受取人 おなまえ (記入しないでください) 換	
※この証書とお受取人に送られる封筒は、必ず受取人のおなまえをご記入ください。	
見本	
発行年月日 発行所 年 月 日 平収 までに上記の金額をゆうちょ銀行の本支店等でお受け取りください。 上記の金額を受け取りました。	記号 番号
おところ (〒) おなまえ	(記入しないでください) (印)
株式会社 ゆうちょ銀行 裏面の注意事項をご覧ください	

(4) 出 願 先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課 電話 098-882-5080 (直通)
--

(5) 出願上の注意

- ア 出願後は、志願学科・専攻の変更を認めない。
- イ 出願書類に記入漏れ、その他不備のある場合は受理しない。
- ウ 入学願書等の記載事項に虚偽の記載がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- エ **障がい**を有する等の入学志願者との事前相談について
障がいのある者等は、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性があるので、
平成30年1月18日(木)午後5時までに申し出ること。
また、申し出に基づき相談が必要となった場合は以下による。
(ア) 相談の方法 相談申込書(健康診断書等必要書類添付)を提出するものとし、必要な場合は、
本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行う。
(イ) 連 絡 先 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課
電話番号 (098) 882-5080

5 受 験 票

- (1) 出願書類を本学において審査し、受験資格があると認めた入学志願者には、受験票を送付する。試験当日は、その受験票と旅券(パスポート)を必ず持参すること。
- (2) 受験票が、平成30年2月9日(金)までに送付されていない時は、本学教務学生課に連絡のうえ、書留郵便受領証をもって申し出ること。

6 受験上の注意

- (1) 試験当日は、「本学受験票」と「旅券(パスポート)」の両方を必ず携帯すること。
- (2) 個別学力検査等の日程に注意すること。
- (3) 試験場は専攻ごとに異なるので注意すること。(6～7ページ参照)
- (4) 絵画専攻受験者は午前8時45分までに首里当蔵キャンパス美術棟1階に集合すること。
芸術学専攻受験者は午前8時45分までに首里当蔵キャンパス管理棟入口前に集合すること。
彫刻、デザイン、工芸専攻受験者は午前8時45分までに首里崎山キャンパスデザイン/中央棟1階エントランスホールに集合すること。
第2日目以降は試験場内の所定の場所に午前8時45分までに集合すること。なお、試験当日は、交通の状況等も考慮して、余裕を持って試験場に向かうこと。
- (5) 試験開始後30分を超えて遅刻した者は、原則として受験を許可しない。ただし、やむを得ない事情(公的事情)により遅刻した場合は、ただちに試験場係員に申し出ること。
- (6) 実技試験の作品は返還しない。また、本学の交付した用紙等は一切持ち帰ってはならない。
- (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
 - ア 机上には指定された用具のみを置くこと。それ以外の物は監督者の指示した場所に置くこと。
 - イ 試験中に身体の具合が悪くなった場合は、監督者に申し出ること。
- (8) 試験の内容に関する質問には、一切答えない。
- (9) 試験当日は、構内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止する。
- (10) 携帯電話・PHS等は、試験場に入る前に電源を切ること。
- (11) 試験が午後にわたるときは、弁当を持参すること。
- (12) 試験期間中は、受験者以外の者の構内への立ち入りを禁止する。
- (13) 忘れ物等については、1週間以内に申し出ること。
- (14) 本学では、宿泊施設等の紹介はしないので、受験者各自で確保すること。

7 合格者の発表

平成30年3月5日（月）（午前10時）に首里当蔵キャンパス管理棟入口前、首里崎山キャンパスデザイン/中央棟前で受験番号を掲示及び本学ホームページ（<http://www.okigei.ac.jp>）に掲載するとともに、本人あてに合格通知書及び入学者心得（入学手続書類）を郵送する。なお、本学への直接の問い合わせには応じない。

ホームページによる合格者等案内

- （1）入学志願者状況案内 1月23日（火）10:00～2月10日（土）17:00
- （2）合格者発表案内 3月5日（月）10:00～3月8日（木）17:00

8 入学手続

- （1）入学手続期間 平成30年3月8日（木）～3月14日（水）

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

入学手続書類は、平成30年3月14日（水）までに本人又は代理人が直接持参することが望ましい。郵送する場合は「書留郵便で速達」とし、平成30年3月14日（水）午後5時までの必着とする。
（注意）消印が3月14日以前であっても3月14日午後5時を過ぎて到着したものは受け付けない。

- （2）提出書類

- ア 誓約書（本学指定様式）
- イ 保証書（本学指定様式）
- ウ 住民票の写し（または住民票記載事項証明書）もしくは、外国人登録原票記載事項証明書
- エ 入学料領収書の写し（A4サイズでコピー）又は入学料減免申請手続に係る申出書（本学指定様式）
- オ 写真2枚（上半身無帽で正面向、縦3cm×横2.5cm）※出願時（受験票）とサイズが異なるので注意。
- カ その他（入学者心得に詳細説明）

- （3）入学料の納入

ア 入 学 料 県 内 居 住 者 282,000円

県内居住者以外の者 512,000円

※県内居住者：入学の日（4月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者、あるいは、入学の日（4月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者。

イ 納入期限 入学料は本学指定の納入通知書により入学手続時までに納入すること。

※入学料以外の授業料・実習経費・学外研究費については、17ページの「学生生活」を参照。

- （4）入学料の減免について

一般入試と同様に扱う。（11ページ参照）

- （5）手続場所 沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス事務局教務学生課

- （6）留意事項

ア 平成30年3月14日（水）までに入学手続を完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものととして扱う。なお、入学を辞退する者は、入学手続期間内に入学辞退届（本学指定様式）を提出すること。

イ 平成30年3月14日（水）までに入学手続を完了した者は、これを取り消して、他の国公立大学に入学手続を取ることはできない。

ウ いったん納入した入学料や授業料は、「沖縄県立芸術大学授業料等の徴収に関する条例（昭和61年1月7日沖縄県条例第2号）第13条に基づき、いかなる理由があっても返還しない。

9 そ の 他

- （1）私費外国人留学生の募集に関する上記以外の事項については、一般入試の入学志願者に関する募集要項に定める事項に準じて扱う。

1 入学料及び授業料

- (1) 入 学 料 県 内 居 住 者 282,000円
県内居住者以外の者 512,000円
- (2) 授 業 料 年額 535,800円 (内訳 前期分267,900円、後期分267,900円)
納入期限 前期授業料は各年度の4月30日まで、後期授業料は各年度の10月31日までに納入すること。
ただし、納入期限が土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。
- (3) 入学料及び授業料の減免
原則として高等学校の学業成績が3.0以上の者で、かつ、次の各号の一に該当する者を対象に、全額免除又は2分の1減額の可否を審査し決定する。
- ①天災その他不慮の災害により、学費の負担に堪えられなくなった者
②生活保護法(昭和25年法律第144号)による保護を受けている者と同一世帯内にある者
③前記①、②のほか、特別の事情により学費の納付が著しく困難な者

2 授業料以外に必要な経費

- (1) 実習経費
実習経費（４年間分）は次のとおりで、入学時に一括して納入し、過不足が生じた場合は入学後調整することになる。
- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| ①絵 画 専 攻 | 油画 300,000円 | 日本画 320,000円 |
| ②彫 刻 専 攻 | 330,000円 | |
| ③芸 術 学 専 攻 | 70,000円 | |
| ④デザイン専攻 | 170,000円 | |
| ⑤工 芸 専 攻 | 300,000円 | |
- (2) 学外研究費
各専攻とも２年次あるいは３年次に予定している必修科目の経費として、各専攻180,000円（芸術学専攻は160,000円）を入学時に納入し、過不足が生じた場合は入学後調整することになる。

3 奖学金制度

本学の学生で、人物、学力ともに優れ、かつ、健康で経済的理由により修学が困難と認められる者には、次の奨学金制度がある。

- (1) 日本学生支援機構奨学金（貸与）
- (2) （公財）沖縄県国際交流・人材育成財団奨学金（貸与）（沖縄県出身者のみ）
- (3) （公財）沖縄県立芸術大学芸術振興財団奨学金（給付）
- (4) その他（地方公共団体、財団法人、その他奨学金制度の適用）

4 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険並びに学研災付帯学生生活総合保険への加入

学生教育研究災害傷害保険（以下「学研災」という。）は、学生が①講義、実験・実習等への正課中、②学校行事中、③前記①、②以外で大学の施設にいる間、④大学施設外で大学に届け出た課外活動を行っている間、⑤通学中、⑥学校施設等相互間の移動中に不慮の事故により傷害を受けた場合に、保険金を支給する全国規模の補償制度である。

また、学研災付帯賠償責任保険（以下「付帯賠」という。）は、国内において、学生が正課、学校行事及びその往復中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する。

上記の保険は、保険期間中に応じた少額の掛金を一度納入することにより、当期間中の災害に対し、治療

日数及び災害内容に応じた補償がなされるので、万一の事故に備え、本学学生は全員加入すること。

なお、加入手続は、オリエンテーションの際に行う。

学研災付帯学生生活総合保険は、「学研災」及び「付帯賠」の正課・学校行事中を補償する保険では不足すると思われる、24時間補償の保険である。

「学研災」や「付帯賠」とは異なり、保険の加入手続き等は引受保険会社と直接行うこととなる。（加入にあたっては、「学研災」や「付帯賠」に加入している学生に限り加入できる。）

※「学研災」及び「付帯賠」保険に係る掛金（保険料）と保険期間

	掛金（保険料）合計金額 （４年間分）	保険期間
学生教育研究災害傷害保険 学研災付帯賠償責任保険	4,660円	４年

（注）この保険に関する照会は、沖縄県立芸術大学事務局教務学生課に行うこと。

５ その他

本学には、学生寮施設がないので、学生はすべて自宅通学又は借家による通学となる。なお、借家等の情報は、沖縄県立芸術大学事務局教務学生課において提供している。

一般入試入学願書、写真票・受験票の記入例

入学願書は、記入例を参考に該当する項目について、その枠内に丁寧に記入すること。

[illegible][illegible][illegible]

平成30年度 沖縄県立芸術大学（前期日程試験）
美術工芸学部一般入試写真票

受験番号									
氏 名									
志 専	望 攻	学科				専攻			
写 真 出願前3ヶ月以内に 撮影した縦4cm、横 3cm（上半身、無帽、 正面向）の写真をこ のわく内にはりつけ ること。									
大学入試センターから送付されている「平成30 年度センター試験成績請求票（前期日程用）」 （青色で印刷されている）をのり付けすること。									
出 欠 確 認		本 学 受 験 票				センター試験受験票			
		1	2	3	4	1	2	3	4

※絵画専攻の実技試験の選択〔油画・日本画〕

※絵画専攻油画の実技試験（着彩）の選択〔キャンバス・水彩用紙〕

※芸術学専攻の試験の選択〔素描・小論文〕

（切り離さないこと）

平成30年度 沖縄県立芸術大学（前期日程試験）
美術工芸学部一般入試受験票

受験番号									
氏 名									
志 専	望 攻	学科				専攻			
写 真 出願前3ヶ月以内に 撮影した縦4cm、横 3cm（上半身、無帽、 正面向）の写真をこ のわく内にはりつけ ること。									
（注）・試験当日は、本受験票及び大学入試センター 試験受験票の両方を必ず携帯すること。 ・試験中は、指定された位置に置くこと。									

※絵画専攻の実技試験の選択〔油画・日本画〕

※絵画専攻油画の実技試験（着彩）の選択〔キャンバス・水彩用紙〕

※芸術学専攻の試験の選択〔素描・小論文〕

（切り離さないこと）

（切り離さないこと）

（切り取り線）

○記入はすべてペン又はボールペン
（黒又は青）を使用し、楷書で丁寧
かつ正確に記入すること。

平成30年度 沖縄県立芸術大学（後期日程試験）
美術工芸学部一般入試写真票

受験番号								
氏 名								
志 望 専攻	学 科				専 攻			
写 真 出願前3ヶ月以内に撮影した縦4cm、横3cm（上半身、無帽、正面向）の写真がこのわく内にはりつけること。								
大学入試センターから送付されている「平成30年度センター試験成績請求票（後期日程用）」（赤色で印刷されている）をのり付けすること。								
出 欠 確 認	本 学 受 験 票				センター試験受験票			
	1	2	3	4	1	2	3	4

※絵画専攻の実技試験の選択〔油画・日本画〕

※絵画専攻油画の実技試験(着彩)の選択〔キャンバス・水彩用紙〕

(切り離さないこと)

平成30年度 沖縄県立芸術大学（後期日程試験）
美術工芸学部一般入試受験票

受験番号								
氏 名								
志 望 専攻	学 科				専 攻			
写 真 出願前3ヶ月以内に撮影した縦4cm、横3cm（上半身、無帽、正面向）の写真がこのわく内にはりつけること。								
(注) ・試験当日は、本受験票及び大学入試センター試験受験票の両方を必ず携帯すること。 ・試験中は、指定された位置に置くこと。								

※絵画専攻の実技試験の選択〔油画・日本画〕

※絵画専攻油画の実技試験(着彩)の選択〔キャンバス・水彩用紙〕

(切り離さないこと)

(切り離さないこと)

(切り取り線)

○記入はすべてペン又はボールペン（黒又は青）を使用し、楷書で丁寧かつ正確に記入すること。

**平成30年度（2018）年度 沖縄県立芸術大学
美術工芸学部私費外国人留学生入学願書**

受 験 番 号					写 真 出願前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cm（上半身、無帽、正面向）の写真をこのわく内にはりつけること。	
フリガナ						
氏 名						
生 年 月 日	年 月 日	性 別	男 ・ 女			
国 籍 名						
在 留 資 格						
志望学科・専攻		美術工芸学部 学科 専攻				
出 願 資 格	最終学歴	卒業（修了） 年 月 日	年 月 日			
		学 校 名				
		所 在 地				
	資格試験	取得年月日	年 月 日			
		名 称				
本 人	現 住 所	（〒 ） 電話（ ） -				
平成29年度（2017年度）第1回日本留学試験の受験番号 番						
平成29年度（2017年度）第2回日本留学試験の受験番号 番						

- ※ 絵画専攻の実技試験の選択 【 油画 ・ 日本画 】
 ※ 絵画専攻油画の実技試験（着彩）の選択 【 キャンバス ・ 水彩用紙 】
 ※ 芸術学専攻の試験の選択 【 素描 ・ 小論文 】

注）・太枠線内は記入しないこと（写真票、受験票についても同じ）。
 ・裏面も記入すること。

合格通知 受信場所	(〒 —) 電話 () —
--------------	--

日本語の学習歴

学 習 機 関 名	所 在 地	学 習 期 間

学 歴

学 校 名	所 在 地	修業年限	入学年月日	卒業(修了)年月日
		年		
		年		
		年		
		年		
		年		
		年		
以上を通算した全学校教育年数		年		

職 歴

職 場 名	所 在 地	勤 務 期 間
		～
		～
		～
		～
		～

平成30年度（2018年度） 沖縄県立芸術大学
美術工芸学部私費外国人留学生入試写真票

受験番号								
フリガナ 氏 名								
志 望 専 攻	学 科				専 攻			
写 真 出願前3ヶ月以内に 撮影した縦4cm、横 3cm（上半身、無帽、 正面向）の写真をこ のわく内にはりつけ ること。								
出 欠 確 認	本 学 受 験 票				旅 券（パスポート）			
	1	2	3	4	1	2	3	4

※絵画専攻の実技試験の選択〔油画・日本画〕

※絵画専攻油画の実技試験(着彩)の選択〔キャンバス・水彩用紙〕

※芸術学専攻の試験の選択〔素描・小論文〕

(切り離さないこと)

平成30年度（2018年度） 沖縄県立芸術大学
美術工芸学部私費外国人留学生入試受験票

受験番号								
フリガナ 氏 名								
志 望 専 攻	学 科				専 攻			
写 真 出願前3ヶ月以内に 撮影した縦4cm、横 3cm（上半身、無帽、 正面向）の写真をこ のわく内にはりつけ ること。								
（注）・試験当日は、本受験票及び旅券（パスポート） の両方を必ず携帯すること。 ・試験中は、指定された位置に置くこと。								

※絵画専攻の実技試験の選択〔油画・日本画〕

※絵画専攻油画の実技試験(着彩)の選択〔キャンバス・水彩用紙〕

※芸術学専攻の試験の選択〔素描・小論文〕

(切り離さないこと)

(切り離さないこと)

(切り取り線)

様式第25号

領 収 書									
領収書番号	第	号	調	定	番	号	第	号	号
納入義務者住所・氏名									
会 計 年 度			平成29年度			一般会計歳入			
金 額			百	拾	万	千	百	拾	円
			¥17000						
内 訳									
種別	摘 要					金額			
教育手数料	県立芸大入学審査料〔一般(前期)・外国人〕					¥17,000円			
	普通為替証書								
	番号：								
	美術工芸学部美術学科 ※絵画・彫刻・芸術学 美術工芸学部デザイン工芸学科 ※デザイン・工芸								
上記の金額 平成 年 月 日 領収しました。									

- 1 納入義務者住所・氏名欄に（原符とも）入学志願者住所・氏名を記入すること。（太線枠内）
- 2 ※印は、志願する専攻を○で囲むこと。
- 3 その他の欄は記入しないこと。
- 4 本領収書、領収書原符は銀行用紙ではありません。

(切り離さないこと)

様式第25号

領 収 書 原 符									
領収書番号	第	号	調	定	番	号	第	号	号
納入義務者住所・氏名									
会 計 年 度			平成29年度			一般会計歳入			
金 額			百	拾	万	千	百	拾	円
			¥17000						
内 訳									
種別	摘 要					金額			
教育手数料	県立芸大入学審査料〔一般(前期)・外国人〕					¥17,000円			
	普通為替証書								
	番号：								
	美術工芸学部美術学科 ※絵画・彫刻・芸術学 美術工芸学部デザイン工芸学科 ※デザイン・工芸								
上記の金額 平成 年 月 日 領収しました。									

様式第25号

領 収 書									
領収書番号	第	号	調 定	番 号	第	号			
納入義務者 住所・氏名									
会 計 年 度	平成29年度			一般会計歳入					
金 額	百	拾	万	千	百	拾	円		
	¥1		7	0	0	0			
内 訳									
種別	摘 要						金額		
教育手数料	県立芸大入学検査料〔一般(後期)〕						¥17,000円		
	普通為替証書								
	番号:								
	美術工芸学部美術学科 ※絵画・彫刻								
上記の金額 平成 年 月 日 領収しました。									

- 1 納入義務者住所・氏名欄に (原符とも) 入学志願者住所・氏名を記入すること。(太線枠内)
- 2 ※印は、志願する専攻を○で囲むこと。
- 3 その他の欄は記入しないこと。
- 4 本領収書、領収書原符は銀行用紙ではありません。

(切り離さないこと)

様式第25号

領 収 書 原 符									
領収書番号	第	号	調 定	番 号	第	号			
納入義務者 住所・氏名									
会 計 年 度	平成29年度			一般会計歳入					
金 額	百	拾	万	千	百	拾	円		
	¥1		7	0	0	0			
内 訳									
種別	摘 要						金額		
教育手数料	県立芸大入学検査料〔一般(後期)〕						¥17,000円		
	普通為替証書								
	番号:								
	美術工芸学部美術学科 ※絵画・彫刻								
上記の金額 平成 年 月 日 領収しました。									

沖縄県立芸術大学周辺略図

